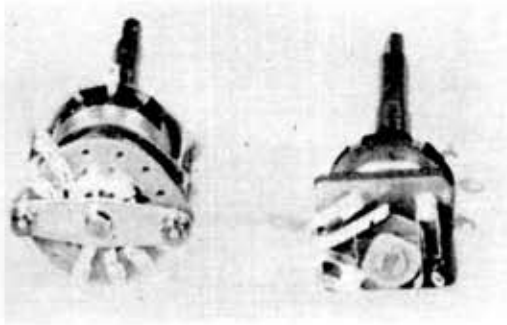


ボリュームコントロール

トーンスイッチ付 TNV-30

ロータリースwitch付 RNV-30

テレビ用、オートラジオ用を主たる目的として製造されたもので、二重シャフトの操作により外軸はボリュームコントロール、中軸はトーンスイッチ又はロータリースwitchを動作させるものである。テレビに使用される場合は、ボリュームで画面のコントラスト又は音量調整



等を、switchで電源及びトーンコントロールを行ない、ラジオに使用される場合は主としてボリュームで音量調整を、switchで電源及びトーンコントロールを行なう。又この他にロータリースwitchの種類を変えることにより種々の用途に使い分けることができる。

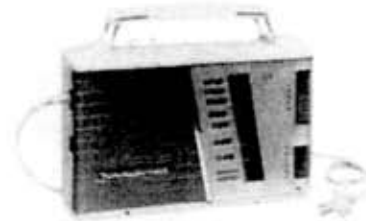
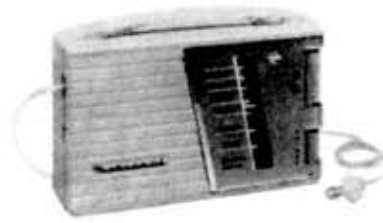
定 格

- (1) トーンスイッチ付ボリューム TNV-30
 - 抵抗変化特性 A, B, C
 - 抵抗値 500Ω~2MΩ
 - スイッチ 1回路, 2接点
- (2) ロータリースwitch付ボリューム RNV-30
 - 抵抗変化特性 A, B, C
 - 抵抗値 500Ω~2MΩ
 - スイッチ 一回路3接点を標準とするが、その他も要求に応じて製造できる

ナショナルポータブルラジオ

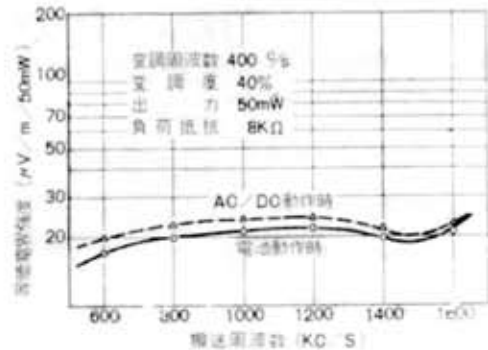
CW-100, CW-110 型

本機は“感度と音の遠距離用ポータブル”を標榜して設計された高周波一段増幅回路3管、イコライザ付ラジオである



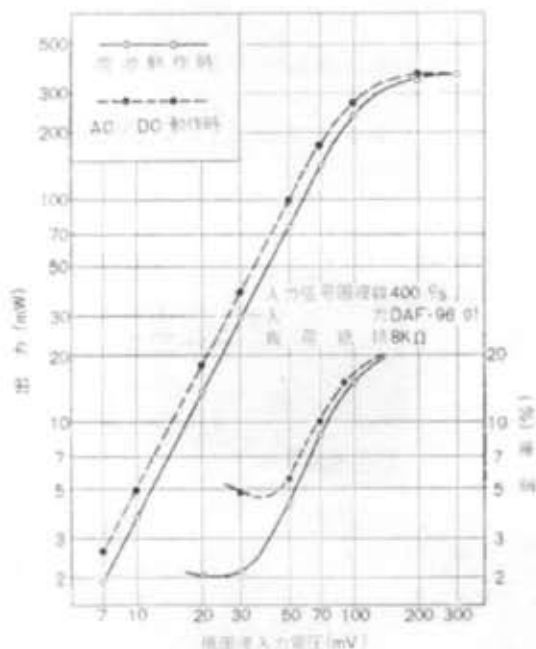
特 徴

- 1) 大型ダストコアアンテナの自設とDシリーズ真空管による同調式高周波一段増幅回路とで得られる感度は、第1図に示す通り 17~25μV/m (Batt. 動作時, AC 動作時も殆んど同じ) の電界強度で 50mW の出力を得ることができる。



第1図 輻射感度特性

- 2) 出力管としては新球の3Y4/DL-97の使用と同時に研究開発された新回路(実用新案出願中)の採用により、従来の出力管3C4/DL-96と殆んど同じ程度の消費電流で約2倍の出力が得られるようになった。第2図は本機の低周波出力特性及び歪率特性を示すが、歪率15%時の出力は電池動作時で 230mW、最大出力は360mW に達している。このように大きな出力と出力に比較して小さな歪は、3.5" 超磁気コンタクトダイナミックスピーカ及びトーンスイッチとともに、“豊かな音量” “美しい音色” による放送聴取を可能としている。
- 3) アンシスライカー型(ロータリー式) コイルを採用し容易に同調をとることが可能である。
- 4) すべての操作は電池の交換以外裏蓋を開ける必要のないように設計されているので取扱が簡単である。しかも AC/DC 電源の場合はセードより電源プラグを抜かなければ裏蓋が開かないので完全に感電が防止される。
- 5) イコライザを2重同時に使用可能であり、しかもロータリー式イコライザのためイコライザの併用聴取又はローターの単独聴取を自由に選択できる。
- 6) トーンスイッチの使用により電池の節約を図り、AC/DC 電源時においてもイコライザ、イコライザの切換が可能である。



第2図 出力及び効率特性

7) デザインは近代感覚に富める機構と均整美、活味のある色彩美を持ち、従来のこの種のものに比べて非常に小型化された携行便利なブックタイプである。

☆定 格 (実験データによる) ☆

- 受信周波数帯 540-1,600kc/s
- 中間周波数 455kc/s
- 使用真空管
 - RF 1AJ4/DF-96
 - Conv. 1AB6/DK-96
 - IF 1AJ4/DF-96
 - 2nd DET, A.V.C. & AF 1AH5/DAF-96
 - Output 3Y4/DL-97
- 輻射感度 平均 20 μ V/m/50mW
- 中間周波選択度 -30db \pm 10kc/c
- 電気的出力 無負 (効率=15%) 230mW
最大 360mW
- 使用スピーカ 3.5" パーマネントダイナミック
- 電源及び消費電流 AC 50-60 ϕ 100V 120mA
DC 100V
Batt. A: UM-1 1個
1.4V にて 150mA
B: BL-M 145 1個
67.5V にて 31mA
- 外形寸法 幅 218mm, 高さ 142mm, 奥行 60mm

ナショナル14吋遠距離型テレビ

T-1451 “ローザ”

T-1452 “ブライヤー”

数 10 μ V 程度の微弱電界地域における安定な動作を目標として設計されたもので、S/N 比、同期の安定性が特に考慮された。



T-1452 “ブライヤー”

☆特 徴 ☆

- 1) 低雑音レベル及び高感度 7AN7 のオスコート接続による高周波増幅、及び 6BX6 による中間周波 3 段により遠距離用として充分の感度を得られている。ビデオアンプとして 12BY7 を使用したのは、特性の改善のために、画質の忠実性を向上させている。
- 2) キーレス AGC を採用したため入力電圧 100 μ V-1V に対して感度均等な出力が得られ、RF には超感度 AGC を用いているので、微弱電界地域での良好な動作とともに数 10 μ V の帯域でも充分良好な S/N が得られている。
- 3) 音声出力回路はアトレンプス回路で、3 段切換トーンコントロール付である。
- 4) なお、トランスレス方式で消費電力の減少、小型及び軽量化が本機の特徴である。

☆定 格 ☆

- 入力アンテナ端子 300 Ω 平衡型
- チャンネルセレクター マーケット型 6 チャンネル切替
- 映像放送段中間周波数 23.5Mc/s
- 音声放送段中間周波数 22.0Mc/s
- 使用真空管 17 本 (他にゲルマニウムダイオード 1 個)
- 画面寸法 14吋角型 AW33 21
- 画面比率 6.3 吋 6P 718
- 音声出力 2.5W 無負
- 自動切替制御 キーレス AGC 方式
- 自動周波数制御 トランスレス AFC 方式
- 電 源 100V (50-60 ϕ) 120W
- 電源スイッチ T-1131 (標準型)
T-1132 (本型)
- 電 圧 24kc